

成績のひと区切り「前期」が終了

長崎市立小・中学校は3学期制をとっていますが、成績の区切りとしては、前期・後期の二区分で実施する学校が増えています。

本校も昨年度から、主に次のような理由により、成績に関しては前期・後期で学習評価の総括を行い、児童・保護者の皆様へお知らせをしています。

- 学習者用パソコンの活用も追い風となり、各児童の個性や学習進度に応じた学習の個別化や、興味・関心に応じた課題に取り組む学習の個性化などが進展し、それに対応する適切な学習評価が求められています。
- しかし、1学期や3学期は授業日数が少ないため、学習の個別化や個性化が進んでいくと、学習評価を行うための基礎資料が十分には収集できません。
- そこで、三つの学期を区切りとした学習評価から、前期・後期を区切りとした学習評価に変更し、より適切な学習評価となるよう努めることに変更いたします。
- なお、通知表の回数を減らすことで、担任等は通知表作成にかけていた時間を子どもたちとのコミュニケーション等の時間に充てることができます。加えて、個人面談の回数も増やすことができます。ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

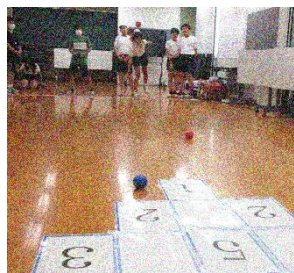
先週金曜日の「前期ふり返し集会」は、オンラインで実施しました。

校長からは、「前期、うまくいったこと、うまくいかなかったこと、その両方をふり返し、がんばってきた前期の自分を褒めつつ、前期の自分から後期の自分へと襷をつなぎ、新たな気持ちで後期をスタートしてほしい」という趣旨の話をしました。

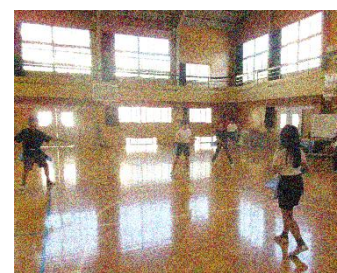


明日15日（水）は、6年生が「長崎市小学校体育大会（小体会）」に出場します！

練習の成果を発揮できるよう、がんばってください！



ターゲットボッチャ



フラッグフットボール



玉入れ



フットホッケー



プレルボール